

平成 27 年 度 (2015年度)

三重大学人文学部 1 年次特別入試

学 生 募 集 要 項

< 社会人を対象とした特別入試 >

< 帰国生徒を対象とした特別入試 >

< 私費外国人留学生を対象とした特別入試 >

三 重 大 学

目 次

I. 学科・募集人員	1
II. 社会人を対象とした特別入試	1
III. 帰国生徒を対象とした特別入試	3
IV. 私費外国人留学生を対象とした特別入試	4
V. 入学検定料の返還について	6
VI. 障害等のある入学志願者との事前相談について	6
VII. 入学手続き等について	7
VIII. 出願書類の請求方法	7
IX. 受験時の宿泊について	7
X. 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	8
XI. 学部・学科の内容	8
XII. 三重大学位置図	9
XIII. 個人情報の利用について	10

I. 学科・募集人員

学 科 名	募 集 人 員 及 び 区 分		
	社 会 人 を 対 象 と し た 特 別 入 試	帰 国 生 徒 を 対 象 と し た 特 別 入 試	私 費 外 国 人 留 学 生 を 対 象 と し た 特 別 入 試
文 化 学 科	5 名	3 名	若 干 名
法 律 経 済 学 科	5 名	3 名	若 干 名

入学後の教育は、一般入試により入学した者と同様に行い、原則として特別の配慮は行いません。

II. 社会人を対象とした特別入試

1. 出願資格

平成 27 年 3 月 31 日までに満 23 歳に達し、社会人の経験が 5 年以上となる者で、次の各号のいずれかに該当するものとする。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び平成 27 年 3 月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び平成 27 年 3 月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則（昭和 22 年文部省令第 11 号）第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成 27 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者（次の①から⑥のいずれかに該当する者）
 - ① 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者及び平成 27 年 3 月 31 日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び平成 27 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
 - ③ 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び平成 27 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
 - ④ 文部科学大臣の指定した者
 - ⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第 1 号）により文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び平成 27 年 3 月 31 日までに合格見込みの者（同規則附則第 2 条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和 26 年文部省令第 13 号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
 - ⑥ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

[注] 社会人の経験には「主婦〔主夫〕業」も含まれます。

2. 出願手続

(1) 出願期間

平成 26 年 10 月 1 日（水）から 10 月 7 日（火）まで

郵送の場合は「書留速達」とし、10 月 7 日（火）必着とします。

なお、持参する場合は 9 時から 17 時までとします。（土曜日・日曜日・祝日を除く）

(2) 出願に必要な書類

書 類 等	摘 要
① 志 願 票	本学部所定の用紙 (過去 5 年間以上の職歴, その他社会人としての経験を明記してください。)
② 志 願 理 由 書	本学部所定の用紙
③ 受 験 写 真 票 受 験 票	本学部所定の用紙 出願日前 3 か月以内に撮影した写真（たて 4cm×よこ 3cm, 無背景, 三分身, 無帽, 正面向のもの）を貼ってください。
④ 調 査 書	出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 廃校, 被災, その他の事情により出身学校長の調査書が得られない場合は, 卒業証明書, 成績通信簿, その他入学志願者が提出できる書類をもってこれに代えることができます。 ・ 本人が被災等により上記の書類を整えられない場合は, 出身学校所管の教育委員会又は出身学校長が作成したこれらに代わる証明書を提出してください。 ・ 高等学校卒業程度認定試験及び大学入学資格検定の合格者については, 当該の成績証明書をもって, 調査書に代えることができます。

⑤	入学検定料	17,000円（振込手数料が別途必要となります。） 本学所定の振込用紙に必要事項を記入し、切り離さずに、最寄りの金融機関（銀行・信用金庫・農協など）の窓口に入学金検定料を添えて振込手続を行ってください。（ATM、ゆうちょ銀行、コンビニ及びインターネットによる振込みはできません。）振込の後に、「振込証明書」（入学志願票貼付用）を受け取り、金融機関の受取印が押されていることを確認し、その後、入学志願票の所定欄のりで貼り付けてください。なお、「受取書」は志願者本人の領収書となりますので、大切に保管してください。
⑥	あて名票	本学部所定の用紙（ラベルは4枚とも記入してください。）
⑦	受験票等送付用封筒	本学から志願者に受験票等を送付するための封筒です。 志願者の郵便番号、住所、氏名を明記し、362円分の切手を貼ってください。（速達郵便）

(3) 出願先

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577
三重大学学務部入試チーム 電話 (059) 231-9063 (直通)

(4) 受験票の交付

受験票は、志願者あてに郵送します。

(5) 出願書類提出上の注意事項

- ① 出願書類に虚偽の記入をした者に対しては、入学後でも入学を取り消すことがあります。
- ② 出願書類に記入もれ等不備がある場合には、受理できませんので注意してください。
- ③ いったん受理した書類は、いかなる理由があっても返還しません。
- ④ 入学検定料を払い込んだ後、出願書類を提出しなかった場合、出願書類が受理されなかった場合及び入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合を除き、いかなる理由があっても払込済の入学検定料は返還しません。（6頁参照）

3. 選抜方法等

- (1) 入学者の選抜は、出願書類、小論文、外国語及び面接の結果を総合して行います。

期 日	時 間	教 科 等	実 施 場 所
平成26年11月8日(土)	10:00 ~ 11:30	小 論 文	人文学部
	13:00 ~ 14:30	外 国 語 *	
	15:00 ~	面 接	
平成26年11月9日(日)	10:00 ~	面 接	

* 外国語については、英語・ドイツ語・フランス語・中国語のうちから1科目選択

* 2日目に予定されている面接は、志願者が多数の場合に実施することとし、実施の有無については、受験票交付時に文書にて通知します。

(2) 受験上の注意事項

- ① 試験時間割等の詳細は、後日、志願者あてに通知します。
- ② 受験票を必ず持参してください。
- ③ 当日の掲示事項に注意してください。

4. 合格者の発表

平成26年12月15日(月)午前10時頃、人文学部ロビーに合格者の受験番号を掲示するとともに、本人あてに郵便で通知します。

また、合格発表後、本学ホームページの入試情報(<http://www.mie-u.ac.jp/exam/>)にも合格者の受験番号を掲載します。

閲覧できる期間は、「平成26年12月15日(月)～12月22日(月)17時まで」です。

なお、電話での可否の問い合わせには応じられません。

また、合格とならなかった者で、大学入試センター試験に出願している場合は、各国公立大学が指定する教科・科目を受験したのち、一般受験者と同様に各国公立大学の個別学力検査等を受験することができます。

5. 入学確約書の提出

入学試験の合格通知を受けた者は、入学確約書を平成27年1月5日(月)までに提出してください。

Ⅲ. 帰国生徒を対象とした特別入試

1. 出願資格

日本の国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者で、保護者ととも外国に在留し、次の(1)又は(2)のいずれかに該当するもの

- (1) 外国において学校教育における12年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。)を平成25年(2013年)4月1日から平成27年(2015年)3月31日までに卒業(修了)した者及び卒業(修了)見込みの者で、外国において最終の学年を含めて2年以上継続して学校教育を受けているもの。
ただし、外国に設置された学校であっても日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなしません。
- (2) 外国においてスイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格、ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格及びフランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を平成25年(2013年)又は平成26年(2014年)に取得した者で、平成27年(2015年)3月31日までに18歳に達するもの。

2. 出願手続

- (1) 出願期間
平成27年(2015年)1月5日(月)から1月7日(水)まで
郵送の場合は「書留速達」とし、1月7日(水)必着とします。
なお、持参する場合は9時から17時とします。(土曜日・日曜日・祝日を除く)
- (2) 出願に必要な書類

書 類 等	摘 要
① 志 願 票	本学部所定の用紙
② 志 願 理 由 書	本学部所定の用紙
③ 受 験 写 真 票 受 験 票	本学部所定の用紙 出願日前3か月以内に撮影した写真(たて4cm×よこ3cm,無背景,三分身,無帽,正面向のもの)を貼ってください。
④ 卒 業 (修 了) 証 明 書 及 び 成 績 証 明 書	最終出身学校長等が作成したもの。 ただし、日本国の高等学校に在学したことのある者については、在学した学校長の作成した所定の調査書もあわせて提出してください。 ① 国際バカロレア資格を取得した者は、その資格証書の写及び最終試験6科目の成績評価証明書を提出してください。 ② アビトゥア資格を取得した者は、一般的大学入学資格証明書の写を提出してください。 ③ バカロレア資格を取得した者は、その資格証明書の写及びバカロレア資格試験成績証明書を提出してください。
⑤ 入 学 検 定 料	17,000円(振込手数料が別途必要となります) 本学所定の振込用紙に必要事項を記入し、切り離さずに、最寄りの金融機関(銀行・信用金庫・農協など)の窓口に入学金検定料を添えて振込手続を行ってください。(ATM,ゆうちょ銀行,コンビニ及びインターネットによる振込みはできません。)振込の後に、「振込証明書」(入学志願票貼付用)を受け取り、金融機関の受取印が押されていることを確認し、その後、入学志願票の所定欄のりで貼り付けてください。なお、「受取書」は志願者本人の領収書となりますので、大切に保管してください。
⑥ あ て 名 票	本学部所定の用紙(ラベルは4枚とも記入してください。)
⑦ 受 験 票 等 送 付 用 封 筒	本学から志願者に受験票等を送付するための封筒です。 志願者の郵便番号,住所,氏名を明記し,362円分の切手を貼ってください。(速達郵便)受信者が外国に居住する場合には,EMS(国際スピード郵便)での送付に必要な料金分の国際返信切手券を同封してください。

出願資格において日本国の永住許可を得ている者については、上記の他、下記の⑧に示す書類を添付してください。

⑧	パスポートの写し及び住民票の写し又は、住民票記載事項証明書	在留資格の明示されたものを提出してください。
---	-------------------------------	------------------------

「注」提出すべき書類のうち、外国の学校又は機関が作成する書類(日本語以外による記載の場合)については、日本語訳を添付してください。

(3) 出願先

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577
三重大学学務部入試チーム 電話 (059) 231-9063 (直通)

(4) 受験票の交付

受験票は、志願者あてに郵送します。

(5) 出願書類提出上の注意事項

- ① 出願書類に虚偽の記入をした者に対しては、入学後でも入学を取り消すことがあります。
- ② 出願書類に記入もれ等不備がある場合には、受理できませんので注意してください。
- ③ いったん受理した書類は、いかなる理由があっても返還しません。
- ④ 入学検定料を払い込んだ後、出願書類を提出しなかった場合、出願書類が受理されなかった場合及び入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合を除き、いかなる理由があっても払込済の入学検定料は返還しません。(6頁参照)

3. 選抜方法等

- (1) 入学者の選抜は、出願書類、小論文及び面接の結果を総合して行います。
なお、小論文及び面接は、いずれも日本語により行います。

期 日	時 間	教 科 等	実 施 場 所
平成27年(2015年)1月21日(水)	10:00 ~ 11:30	小 論 文	人文学部
	13:00 ~	面 接	
平成27年(2015年)1月22日(木)	10:00 ~	面 接	

* 2日目に予定されている面接は、志願者が多数の場合に実施することとし、実施の有無については、受験票交付時に文書にて通知します。

(2) 受験上の注意事項

- ① 試験時間割等の詳細は、後日、志願者あてに通知します。
- ② 受験票を必ず持参してください。
- ③ 当日の掲示事項に注意してください。

4. 合格者の発表

平成27年(2015年)2月16日(月)午前10時頃、人文学部ロビーに合格者の受験番号を掲示するとともに、本人あてに郵便で通知します。

また、合格発表後、本学ホームページの入試情報(<http://www.mie-u.ac.jp/exam/>)にも合格者の受験番号を掲載します。

閲覧できる期間は、「平成27年(2015年)2月16日(月)～2月23日(月)17時まで」です。

なお、電話での可否の問い合わせには応じられません。

また、合格とならなかった者で、大学入試センター試験に出願している場合は、各国公立大学が指定する教科・科目を受験したのち、一般受験者と同様に各国公立大学の個別学力検査等を受験することができます。

5. 入学確約書の提出

入学試験の合格通知を受けた者は、入学確約書を平成27年(2015年)3月2日(月)までに提出してください。

IV. 私費外国人留学生を対象とした特別入試

1. 出願資格

日本の国籍を有しない者で、独立行政法人日本学生支援機構実施の日本留学試験(日本語、総合科目(出題言語:日本語又は英語)を受験(平成25年度又は平成26年度実施分))し、次の(1)又は(2)のいずれかに該当するもの

- (1) 外国において学校教育における12年の課程を平成27年(2015年)3月31日までに卒業(修了)した者及び卒業(修了)見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- (2) 外国においてスイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格、ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格及びフランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者で、平成27年(2015年)3月31日までに18歳に達するもの

2. 出願手続

(1) 出願期間

平成27年(2015年)1月5日(月)から1月7日(水)まで
 郵送の場合は「書留速達」とし、1月7日(水)必着とします。
 なお、持参する場合は9時から17時とします。(土曜日・日曜日・祝日を除く)

(2) 出願に必要な書類

書 類 等	摘 要
① 志 願 票	本学部所定の用紙
② 志 願 理 由 書	本学部所定の用紙
③ 受 験 写 真 票 ----- 受 験 票	本学部所定の用紙 出願日前3か月以内に撮影した写真(たて4cm×よこ3cm,無背景,三分身,無帽,正 面向のもの)を貼ってください。
④ 卒 業 (修 了) 証 明 書 及 び 成 績 証 明 書	最終出身学校長等が作成したもの ① 国際バカロレア資格を取得した者は、その資格証書の写及び最終試験6科 目の成績評価証明書を提出してください。 ② アビトゥア資格を取得した者は、一般的大学入学資格証明書の写を提出し てください。 ③ バカロレア資格を取得した者は、その資格証明書の写及びバカロレア資格 試験成績証明書を提出してください。
⑤ 日 本 留 学 試 験 受 験 票 写	日本留学試験受験票の写
⑥ パスポートの写し 及び住民票の写し 又は、住民票 記載事項証明書	・在留資格が確認できるもの ・短期滞在で入国している者は、パスポートの上陸許可証シールのページの写し
⑦ 入 学 検 定 料	17,000円(振込手数料が別途必要となります。) 本学所定の振込用紙に必要事項を記入し、切り離さずに、最寄りの金融機関(銀 行・信用金庫・農協など)の窓口に入学金検定料を添えて振込手続を行ってください。 (ATM, ゆうちょ銀行, コンビニ及びインターネットによる振込みはできませ ん。)振込の後に、「振込証明書」(入学志願票貼付用)を受け取り、金融機関の受 取印が押されていることを確認し、その後、入学志願票の所定欄にのりで貼り付 けてください。なお、「受取書」は志願者本人の領収書となりますので、大切に保管 してください。
⑧ あ て 名 票	本学部所定の用紙(ラベルは4枚とも記入してください。)
⑨ 受 験 票 等 送 付 用 封 筒	本学から志願者に受験票等を送付するための封筒です。 志願者の郵便番号,住所,氏名を明記し,362円分の切手を貼ってください。(速達郵 便)受信者が外国に居住する場合には,EMS(国際スピード郵便)での送付に必 要な料金分の国際返信切手券を同封してください。

[注] 提出すべき書類のうち、外国の学校又は機関が作成する書類(日本語以外による記載の場合)につい
ては、日本語訳を添付してください。

(3) 出願先

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577
 三重大学学務部入試チーム 電話(059)231-9063(直通)

(4) 受験票の交付

受験票は、志願者あてに郵送します。

(5) 出願書類提出上の注意事項

- ① 出願書類に虚偽の記入をした者に対しては、入学後でも入学を取り消すことがあります。
- ② 出願書類に記入もれ等不備がある場合には、受理できませんので注意してください。
- ③ いったん受理した書類は、いかなる理由があっても返還しません。
- ④ 入学検定料を払い込んだ後、出願書類を提出しなかった場合、出願書類が受理されなかった場合及び入
学検定料を誤って二重に払い込んだ場合を除き、いかなる理由があっても払込済の入学検定料は返還しま
せん。(6頁参照)

3. 選抜方法等

- (1) 入学者の選抜は、出願書類、小論文及び面接の結果を総合して行います。
なお、小論文及び面接は、いずれも日本語により行います。

期 日	時 間	教 科 等	実 施 場 所
平成 27 年(2015 年) 1 月 21 日(水)	10 : 00~11 : 30	小 論 文	人 文 学 部
	13 : 00~	面 接	
平成 27 年(2015 年) 1 月 22 日(木)	10 : 00~	面 接	

* 2 日目に予定されている面接は、志願者が多数の場合に実施することとし、実施の有無については、受験票交付時に文書にて通知します。

(2) 受験上の注意事項

- ① 試験時間割等の詳細は、後日、志願者あてに通知します。
- ② 受験票を必ず持参してください。
- ③ 当日の掲示事項に注意してください。

4. 合格者の発表

平成 27 年(2015 年) 2 月 16 日(月) 午前 10 時頃、人文学部ロビーに合格者の受験番号を掲示するとともに、本人あてに郵便で通知します。

また、合格発表後、本学ホームページの入試情報(<http://www.mie-u.ac.jp/exam/>)にも合格者の受験番号を掲載します。

閲覧できる期間は、「平成 27 年(2015 年) 2 月 16 日(月) ~ 2 月 23 日(月) 17 時まで」です。

なお、電話での可否の問い合わせには応じられません。

5. 入学確約書の提出

入学試験の合格通知を受けた者は、入学確約書を平成 27 年(2015 年) 3 月 2 日(月) までに提出してください。

V. 入学検定料の返還について

入学検定料を払い込んだ後は、次の場合を除き、いかなる理由があっても払込済の入学検定料は返還しません。

- (1) 入学検定料を払い込んだが三重大学に出願しなかった又は出願書類が受理されなかった場合
- (2) 入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合

<返還請求の方法>

便せん等を使用し、次の a ~ e を明記した入学検定料返還請求願を作成し、必ず「入学検定料受取書」(コピー可)を添付して三重大学財務部経理チーム(〒514-8507 津市栗真町屋町 1577)へ出願期間締切り後 2 週間以内に郵送してください。

(封筒には「入学検定料返還請求願在中」と朱書してください。)

後日、財務部経理チームから返還手続きに必要な書類を郵送します。

なお、返還時期は、入学検定料返還請求願受理後概ね 1 ヶ月後を予定しています。

[入学検定料返還請求願]

- a 返還請求の理由
- b 氏名(フリガナ)
- c 現住所
- d 連絡先の電話番号
- e 高等学校等名

VI. 障害等のある入学志願者との事前相談について

障害(学校教育法施行令第 22 条の 3 に定める障害の程度)等のある者に対しては、受験及び就学上特別な配慮が必要となる場合がありますので、出願に先立ち、必ず次により相談してください。

なお、相談の時期、内容によっては、本学の試験(入学後についても)までに対応できず、配慮を希望される措置が講じられない場合もありますので、可能な限り早めに相談してください。

また、期限後に本学を志願することとなった場合及び不慮の事故等により障害を有することとなった場合は、その時点で速やかに相談してください。

区 分	障 害 の 程 度
視 覚	両眼の視力がおおむね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴 覚	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のものうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
身体機能	1. 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 2. 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病 弱 者	1. 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの 2. 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの
発達障害	自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害のため特別な措置を必要とするもの

(参考：学校教育法施行令第22条の3)

1. 相談の方法

電話又はFAXなどによりあらかじめ学務部入試チームに連絡した上で、次の内容を記載した相談書(様式は特に定めません。)を、学務部入試チームに郵送などの方法で提出してください。

なお、相談の内容によっては入学志願者等と面談を行うことがあります。

- (1) 入学志願者の氏名、性別、生年月日、住所、連絡先の電話番号
- (2) 出身高等学校等名・卒業(見込み)年月日
- (3) 志望学科
- (4) 障害の種類・程度(医師の診断書又は身体障害者手帳等の写しを添付してください。)
- (5) 受験及び就学上希望する具体的措置
- (6) 高等学校等における生活状況等(主として授業関係)
- (7) その他参考となる事項

2. 相談の時期

出願開始2週間前まで(土曜日・日曜日・祝日を除く)

3. 連絡先

三重大学学務部入試チーム 電 話 (059) 231-9063
F A X (059) 231-5382

VII. 入学手続き等について

合格者(入学確約書提出者)には、入学手続きに必要な書類等を平成27年3月上旬頃送付します。

VIII. 出願書類の請求方法

出願書類を郵送で請求する場合は、請求する封筒の表に「人文学部1年次特別入試学生募集要項請求」と朱書きし、返信用封筒(角形2号封筒に差出人の郵便番号、住所、氏名を明記し、205円分の切手(速達郵便の場合は485円分の切手)を貼ってください。)を同封し、下記あてに請求してください。

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577 三重大学学務部入試チーム

IX. 受験時の宿泊について

本学の受験に際し宿泊を必要とされる方は、各自で旅館等を予約してください。

なお、下記の機関を利用して予約することもできます。

三重大学生活協同組合 〒514-8507 津市栗真町屋町1577 TEL 059-236-1080 FAX 059-232-1609 ホームページ http://mucoop.jp/
--

津市ホテル旅館料理組合 〒514-0015 津市寿町12-19 TEL 059-228-9029 FAX 059-228-9029 ホームページ http://orange.zero.jp/tsu.fox/ [受験(専門学校・大学・短大)宿泊パック]
--

X. 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

「人文学部」

—このような人を育てます—

人文学部は、人間が創り出してきた文化や社会を、より広く深く理解するための多様な知的探求を行います。人文科学や社会科学のさまざまな研究分野にふれ、それらの理論にもとづき、人間社会のかかえる問題を見いだす“感性”を、その問題の適切な解決へのアプローチを学ぶことによって、分野の壁をこえて文化や社会をとらえる総合的な視点や、古い枠にとらわれない“思考力”を育てます。また、このような学びの場を通じて、現代社会を“生きぬく”ための知的立脚点の獲得をめざします。そして、いつの時代にも変わらぬ人間の本質を見つめつつ、複雑化する現代世界と激しく変化する人間社会を正しく認識し、次々と生じる問題に立ち向かい創造性あふれる提言ができる“コミュニケーション力”を培います。卒業後は、企業、官庁、教育界からNPO、起業などの新たな分野に至るまで、地域においても国際的にも幅広く活躍できる人材を育成します。

—このような人を求めます—

- 人間の文化、または、社会の動きやしきみに強い関心・好奇心をもっている人。
- 積極的・人間的に生きるために、人間の文化や社会について深く理解することを望む人。
- 現代社会における諸問題を理解し、解決策を探求しようとする意欲がある人。
- そのために必要な基礎学力、論理的思考力、読解力、表現力を持ち、これらの力をさらに高めようとする意欲にあふれる人。

—入学者選抜方針—

1 年次特別入試

●帰国生徒特別入試

小論文で文化や社会への関心と論理的思考力・表現力を、また、面接によって勉学への意欲やコミュニケーション能力を審査します。これらに出願書類の審査を加え、総合的な選抜をします。

●社会人特別入試

文化や社会を広く深く理解し考えるために必要な基礎学力の一部を外国語で審査するとともに、小論文で文化や社会への関心と論理的思考力・表現力を、面接によって勉学への意欲やコミュニケーション能力を審査します。これらに出願書類の審査を加えて総合的な選抜をします。

●私費外国人留学生特別入試

小論文で文化や社会への関心と論理的思考力・表現力を、また、面接によって日本で学ぼうとする勉学意欲やコミュニケーション能力を見ます。これらに出願書類(日本留学試験の成績を含む)の審査を加えて総合的な選抜をします。なお、1年次入学後の生活において相当な成果をあげられるような日本語能力を有しているかどうかを見るために、小論文及び面接は、いずれも日本語により行います。

XI. 学部・学科の内容

1. 本学の環境

三重県は、気候温暖で、四季の変化に富んでいます。本学は、県庁の所在地である津市北東部に位置し、伊勢湾を望む閑静で自然環境に恵まれた勉学には好適のキャンパスに5つの学部が統合されています。

2. 人文学部の概要

(1) 設置の目的

人文学部は、人文、社会科学全般にわたって幅広い教養と専門知識を養い、現代社会生活の諸分野に対応する総合的な能力と積極的行動力をもった人材養成を目標として、昭和58年度に開設された学部です。

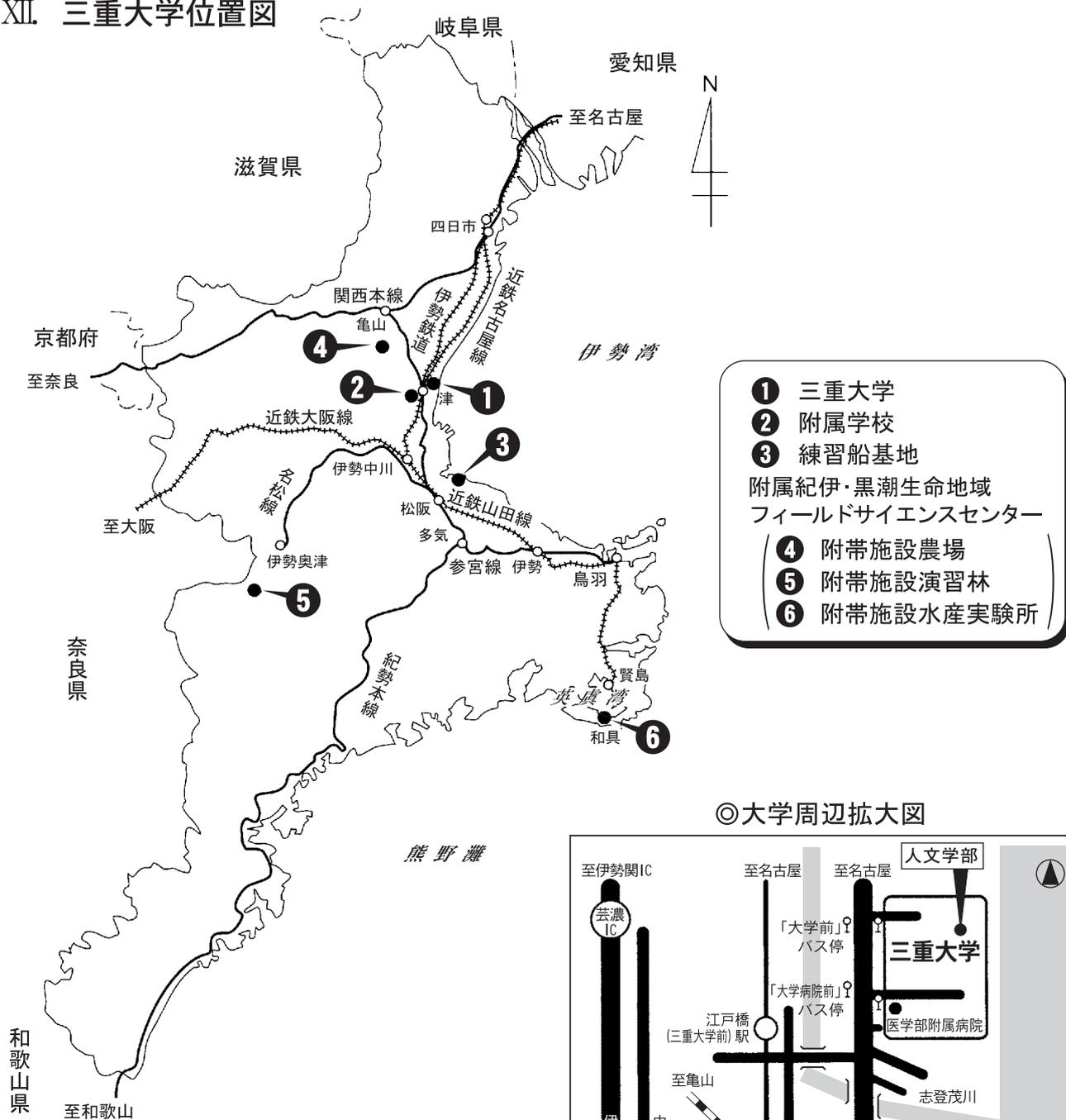
(2) 学科構成

人文学部は、文化学科と法律経済学科の2つの学科によって構成されています。

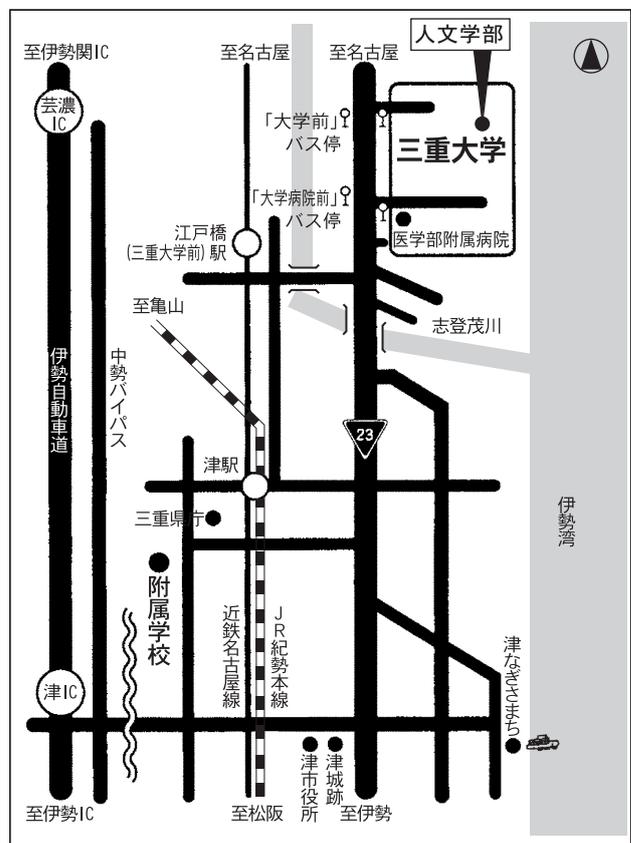
文化学科は、日本、アジア・オセアニア、ヨーロッパ・地中海、アメリカという4つの地域の文化のいずれかに関して、まず、言語、文学、歴史、思想、社会、民族、地誌、環境といった観点から多面的・総合的に学び、さらに、文化の特定の領域を選んで、深く専門的に研究を行います。これによって、世界各地域の文化について多面的・総合的に理解し、文化の特定の領域については専門的・学問的な深い分析ができる力を身につけることができます。

法律経済学科は、法学・政治学・経済学・経営学といった社会科学の学問分野を軸に学び、変化の激しい現代社会において、自分なりの社会を見る眼をもって問題を発見し、意欲的にその解決に取り組むことができる能力を身につけます。そのために、本学科では、法政コースと現代経済コースという2つのコースを設けるとともに、学生ひとりひとりの適性と関心を確認しながら学習できる教育カリキュラムを用意しています。

XII. 三重大学位置図



◎大学周辺拡大図



◎本学への交通案内

- ① 近鉄江戸橋駅（急行停車駅）下車 徒歩約15分
- ② J R東海, 近鉄 津駅（特急・急行停車駅）下車
 津駅前バスのりば（津駅東口）「4番のりば」から
 バスで約10分
 三重交通バス「白塚駅」, 「棕本」, 「豊里ネオポリス」,
 「サイエンスシティ」, 「三重病院」, 「三行」, 「高田高
 校前」, 「太陽の街」行きに乗車
 「大学病院前」又は「三重大学前」で下車
- ③ 津駅からタクシーで約10分
- ④ 津I.Cから車で約20分, 芸濃I.Cから車で約25分

(注意)

朝は交通渋滞が予想されますので、バス・タクシー
 等を利用の際は、時間に十分余裕をもって来てくだ
 さい。（本学への交通手段としては、近鉄江戸橋駅
 から徒歩で来るのが望ましいです。）

また、自家用車での入構はできませんので注意し
 てください。

XIII. 個人情報の利用について

独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律（以下「個人情報保護法」という。）が平成17年4月1日に施行されました。

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報の利用については、入学者選抜に係わる業務のほか、次のとおりです。

- (1) 合格者の住所・氏名等を入学手続に関わる業務で利用します。
- (2) 入学手続者の住所・氏名等を入学後の学籍管理等の修学に係わる業務並びに健康診断等の保健管理に係わる業務で利用します。
- (3) 入学手続者の住所・氏名等を入学料並びに授業料徴収等の納付金管理に係わる業務で利用します。
- (4) 入学者選抜で取得した成績等の個人情報を、1年次における入学料免除及び授業料免除並びに奨学生選考等の修学支援に係わる業務で利用します。
- (5) 個人が特定できない形で、統計処理等に付随する業務並びに本学における入学者選抜に関する調査研究で利用します。

本学が取得した個人情報は、法で定められた場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく、他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。